

資料 4

平成 26 年 2 月 14 日
三重県地域連携部地域支援課

平成 25 年度 1 対 1 対談をふまえた平成 26 年度当初予算について

1	防災対策	P 1
2	医療	P 3
3	スポーツ	P 5
4	1 次産業	P 7
5	観光	P 9
6	道路整備	P 1 1

地域減災対策推進事業費 (平成26年度当初予算額 292,240千円)

防災企画・地域支援課
059-224-2185

事業目的

発生が迫っている南海トラフ巨大地震等に備えるとともに、災害対策基本法の改正や、新たな被害想定に基づく「三重県新地震・津波対策行動計画」を推進するため、津波避難対策や災害時要援護者避難対策などを実施し、市町とともに防災・減災に向けた体制づくりを推進します。

また、地震だけではなく、紀伊半島大水害などの課題も踏まえ、風水害についても、避難対策や避難所における対策を充実し、三重県の防災・減災対策を、あらゆる災害から「県民の命を守り抜く」総合的なものとしていきます。

津波避難対策推進事業

○津波避難施設整備

津波から県民の命を守るため、津波浸水想定に対応した、避難施設整備や高台の整備など、市町の行う津波避難場所の整備に対して支援を行います。



○津波避難路整備

津波避難施設整備に加えて、避難体制を強化するため、市町の行う津波避難路整備、避難誘導灯、停電時対応照明設備等の整備に対して支援を行います。



○津波ハザードマップ等作成

大幅な避難意識の向上を図るため、市町の行う津波ハザードマップの作成や津波避難計画の策定を支援します。



○防災倉庫等整備

津波一時避難場所における避難者の安全を確保するため、必要な資機材を保管する防災倉庫やエアテントの整備に対して支援を行います。



洪水・土砂災害避難対策推進事業

○洪水・土砂災害ハザードマップ作成

住民による迅速で安全な避難行動の参考とし、避難訓練の促進を図るため、市町が行う洪水・土砂災害ハザードマップの作成を支援します。



○防災倉庫整備

避難所の円滑な運営を図るためには、避難施設の整備が必要であることから、避難施設で活用される資機材を保管するための防災倉庫の整備を支援します。

孤立化防止対策推進事業

○衛星携帯電話整備

災害時に情報連絡手段を確保するため、市町の実施する、孤立が想定される地域の避難所等への整備に対して支援を行います。



○防災行政無線戸別受信機整備

的確な情報を発信し、避難の遅れなどによる被害を軽減するため、市町の実施する防災行政無線戸別受信機の整備に対して支援を行います。



災害時要援護者避難対策推進事業

○個別避難計画作成・訓練実施

地区単位等で作成する、災害時要援護者を含む住民の個別避難計画づくりを支援し、災害時に地域全体で支え合う仕組みづくりを推進します。



○耐震シェルター 強震動から命を守るため、災害時要援護者世帯に対して市町が実施する、耐震シェルター整備に対して支援を行います。



○家具転倒防止対策

家具転倒による死者、負傷者を軽減するため、要援護者世帯への家具固定事業に対して支援を行います。



○災害時要援護者対策用資機材整備

避難の際、または、避難所生活での要援護者に配慮した対策として、簡易ベッド、災害時外国人支援キット、ライフジャケット、要援護者避難支援器具など、市町が行う災害時要援護者対策の資機材整備に対して支援を行います。

避難所総合整備推進事業

○避難所指定促進事業(避難所耐震化、避難所安全対策)

災害対策基本法の改正等による避難所の見直しを受けて、指定される避難所の耐震化やガラス飛散防止対策などの安全対策に対して支援を行います。



○避難所運営体制整備事業(避難所運営マニュアル作成)

地域住民自らの手による避難所毎の運営マニュアル作成に取り組む市町に対して支援を行います。



○設置時緊急必要資機材整備 避難所開設時における電源確保や、照明、トイレ、間仕切り類、浄水器、災害対応型LPガスバルク供給システムなど、緊急に整備が必要な資機材整備に対して支援を行います。



観光客避難対策推進事業

○避難誘導標識等整備

観光客をはじめとする他地域からの来訪者などに、避難所等を知らせるため、避難誘導標識等の整備を支援します。



○観光客津波避難安全対策事業

いち早く津波の危険を察知し、迅速な避難行動を促すため、闪光灯や津波フラッグの整備を支援します。



地域医療体制の整備と健康対策の推進

予算額 3,987,311千円

地域医療推進課	①②④⑤	224-2326
医療国保課	③⑥	224-2337
健康づくり課	⑦⑧⑨⑩⑪⑫	224-2294

「三重県保健医療計画(第5次改訂)」に基づき、医療従事者の確保やがん対策、救急医療対策、在宅医療対策等の取組を進めます。
 三重県地域医療支援センターにおける後期臨床研修プログラムの運用開始や、子育て医師の復帰支援等を行うとともに、勤務環境改善を進める医療機関への支援を充実することにより、若手医師・看護職員の定着や偏在解消に向けて取り組めます。
 そのほか、「三重の健康づくり基本計画」、「三重県がん対策戦略プラン第2次改訂」、「みえ歯と口腔の健康づくり基本計画」、「第2次三重県自殺対策行動計画」等に基づき、健康対策に関する取組を推進します。

地域医療体制の整備

医師・看護師等の不足・偏在の解消

(一部新) ① 医師確保対策事業【緊急課題解決3】 予算額 776,282千円

医師の不足・偏在の解消を図るため、医師修学資金貸与制度の運用、指導医確保・育成等の研修病院等魅力向上支援、女性医師等への子育て・復帰支援、全国からの医師招へいなどの取組を通じて救急医療を中心的に担う若手医師等の県内定着を進めます。

② 医師等キャリア形成支援事業【緊急課題解決3】

予算額 53,089千円

医師の不足・偏在の解消を図るため、三重県地域医療支援センターにおいて、修学資金貸与医師等の若手医師を対象とした後期臨床研修プログラムの運用等を行います。また、へき地等の地域医療の担い手を育成するため、研修医、医学生等を対象に三重県地域医療研修センターにおいて引き続き実践的・特徴的な研修等を実施します。

(一部新) ③ 看護職員確保対策事業【緊急課題解決3】 予算額 172,751千円

多様な保育ニーズにも対応できる病院内保育所の設置促進や、就労環境改善のためのアドバイザー派遣や看護管理者への研修会などの取組を通じて、看護職員の離職防止、復職支援を図ります。また、勤務環境改善に取り組む医療機関に対してニーズに応じた相談や専門家派遣等を実施します。

地域の救急医療体制の整備

④ 救急医療体制再整備・医療情報提供充実事業【緊急課題解決3】

予算額 486,357千円

地域における救急医療体制の維持・確保を図るため、市町や関係機関と連携して、啓発活動に取り組むとともに、救急医療情報システムによる初期救急医療情報の県民への提供、二次救急医療機関への支援やドクターヘリの運用等を行います。

(新) ⑤ 少子化対策周産期医療支援事業【緊急課題解決3】

(再掲 予算額 42,659千円)

安心して産み育てる環境づくりを進めるため、周産期母子医療センターの設備整備への支援を行うとともに、産科オープンシステムを周産期母子医療センターに導入します。

在宅医療の推進

⑥ 在宅医療推進事業【緊急課題解決3】

予算額 40,040千円

在宅医療の充実を図るため、市町の在宅医療提供体制の構築に向けた取組に対して支援するとともに、医師に対する在宅医療促進の動機づけや、訪問看護ステーションの運営基盤の強化、県民への在宅医療・在宅看取りの普及啓発等を実施します。

がん対策の推進

(一部新) ⑦ がん予防・早期発見事業【緊急課題解決3】

予算額 13,040千円

がん検診受診率向上のため、三重大学等と連携して、市町の効果的な受診勧奨等の取組を支援します。また、企業・団体等と連携したがん対策の普及啓発を進めるとともに、子どもの頃からがんに関する正しい知識を持つよう、関係者と協力してがん教育の指導内容等について検討します。

⑧ がん医療基盤整備事業【緊急課題解決3】 予算額138,074千円

精度の高いがん登録の取組を推進するとともに、がん登録データをもとに調査研究や情報提供を行います。また、医科歯科連携によるがん治療の効果を高め、療養生活の向上を図るため、歯科医療関係者、看護師等を対象に研修を実施します。

(一部新) ⑨ がん療養生活向上事業【緊急課題解決3】

予算額 14,725千円

緩和ケアに関する知識、技能を持った医療従事者を育成するため、あらゆる機会を通じて緩和ケア研修の受講を働きかけます。また、がん患者の就労等の社会生活を支援するため、相談支援、情報提供に取り組めます。

健康づくりの推進

⑩ 三重の健康づくり推進事業

予算額 6,554千円

三重の健康づくり基本計画に基づき、県民の皆さん、NPO、企業、学校、市町等と連携し、喫煙・食生活・運動等の生活習慣が健康に及ぼす正しい知識の普及啓発を進めるとともに、生活習慣病の重症化予防に取り組めます。

⑪ 歯科保健推進事業

予算額 25,849千円

歯科口腔保健の一層の推進を図るため、口腔保健支援センターを中心に市町、関係機関・団体等と連携して普及啓発や情報提供、人材育成などを行います。

⑫ 特定疾患等治療研究事業

予算額 2,217,891千円

難病のうち治療がきわめて困難で長期の療養を要し、症例が比較的少ない特定疾患について、患者の医療費の負担を軽減し治療の促進を図るとともに、その原因の解明及び治療法の確立に向けて取り組めます。

スポーツの推進

予算額 1,562,642千円 (内スポーツ推進局分1,367,700千円)

スポーツ推進課 TEL 224-2986

国体準備課 TEL 224-2998



平成33年(2021)
第76回国民体育大会
(三重県で開催)



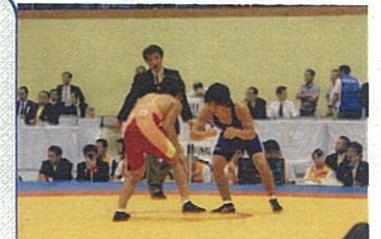
夢と感動のスポーツ推進協創プロジェクト

■スポーツによる地域の活性化

- **みえのスポーツ地域づくり推進事業** (1,918千円)
 - ・スポーツによる地域の活性化を図るため、市町が実施するスポーツコミッションの取組、メディカルサポートの実施、県内トップチームの選手の派遣
- **みえのスポーツ応援事業** (2,029千円)
 - ・みえのスポーツ応援隊(スポーツボランティアバンク)の普及啓発・育成及び活用

■みえのスポーツを支える人づくり

- **(一部新) 競技スポーツジュニア育成事業** (46,729千円)
 - ・ジュニア・少年選手の発掘・育成・強化
 - ・高等学校運動部の強化指定の拡充(高校生アスリートの育成・強化)
 - ・新たに中学校運動部の強化指定(合宿・遠征等の支援)
 - ・スポーツ少年団や中高運動部の指導者の資質向上を目的とする研修会等の実施
- **障がい者スポーツ環境整備促進事業【健康福祉部】** (10,056千円)
 - ・障がい者スポーツの普及と機会の充実、障がい者が安心してスポーツに参加できる環境づくり



- ・地域のスポーツ活動を活性化し、スポーツを通じた地域づくりに取り組みます
- ・未来のみえのスポーツを支える人づくりを進めるとともに、障がい者スポーツの推進に取り組みます
- ・平成33(2021)年の国民体育大会等に向けて、本県の競技力の向上に取り組みます

学校スポーツと地域スポーツの推進

■学校スポーツの充実【教育委員会】

- **(新) 平成30年度全国高等学校総合体育大会開催準備事業** (14,315千円)
 - ・県外トップチームを招いての合同練習会(16競技)など
- **子どもの体力向上総合推進事業** (11,563千円)
 - ・体力向上推進アドバイザーによる体力向上に向けた指導・助言

■地域スポーツの活性化

- **(一部新) スポーツ環境づくり推進事業** (3,269千円)
 - ・三重県スポーツ推進条例(仮称)の制定及び基本計画策定準備
- **(新) 東京リトル・ック・パ・リトル・ックキャンプ地誘致等推進事業** (646千円)
 - ・スポーツをとおした地域活性化推進のため、オリンピック等のキャンプ地誘致の取組
- **広域スポーツセンター事業** (9,870千円)
 - ・総合型地域スポーツクラブの創設と育成支援
 - ・クラブアドバイザー等の派遣、情報の発信、地域指導者養成

子どもたちが、運動に親しむ習慣が身につく、体力が向上している

総合型地域スポーツクラブが定着することで、より多くの方がスポーツに取り組むようになっている

県内のトップアスリートの育成・強化が図られている

将来を担うジュニア競技者の育成や指導者の確保・養成に取り組むことで、選手の育成・強化が進んでいる

競技スポーツの推進

■競技力の向上

- **第76回国民体育大会開催準備事業** (25,678千円)
 - ・会場地選定に向けた調査や調整、国体開催広報等
- **(一部新) 競技力向上対策事業** (143,842千円)
 - ・国内トップアスリート等を指導者として確保・養成
 - ・寄附金等を活用したトップジュニア選手の育成
- **(一部新) 競技スポーツジュニア育成事業** (46,729千円)
 - ・ジュニア・少年選手の発掘・育成・強化
 - ・高等学校運動部の強化指定の拡充(高校生アスリートの育成・強化)
 - ・新たに中学校運動部の強化指定(合宿・遠征等の支援)
 - ・スポーツ少年団や中高運動部の指導者の資質向上を目的とする研修会等の実施

■スポーツ施設の充実

- **県営総合競技場事業** (142,094千円)
 - ・陸上競技場改修のための測量・設計および効率的な管理運営
- **県営鈴鹿スポーツガーデン事業** (364,138千円)
 - ・施設の効率的な管理運営と維持修繕等

「もうかる農林水産業」の実現に向けて

農林水産総務課	059-224-2476	農業基盤整備課	059-224-2556
フードイノベーション課	059-224-2391	獣害対策課	059-224-2017
担い手育成課	059-224-2354	森林・林業経営課	059-224-2564
農産園芸課	059-224-2547	水産資源課	059-224-2522
畜産課	059-224-2541	水産経営課	059-224-2582

「もうかる農林水産業」の実現をめざして、生産体制・生産基盤の整備、担い手の育成・確保や新商品の開発・販路開拓への支援などに取り組みます。

生産体制・生産基盤の整備

農業生産の振興

三重の水田農業構造改革総合対策事業(794,934千円)

●水田農業の経営基盤を強化するため、経営所得安定対策の推進、米・麦・大豆の品質等向上や施設整備の支援などに取り組む。

園芸特産物生産振興対策事業(907,230千円)

●園芸特産物の産地への技術等指導や施設整備の支援、消費拡大のための情報発信などに取り組む。

(新)三重の畜産成長産業化促進事業(16,629千円)

●畜産の成長産業化に向け、牛乳等の消費拡大や酪農経営の多角化、養豚経営の低コスト化、肉用鶏の高付加価値化に取り組む。

獣害につよい地域づくり推進事業(657,121千円)

●市町等と連携しながら、地域のリーダー育成や組織づくり、侵入防止柵の整備など、獣害につよい地域づくりを総合的に進める。

(新)多面的機能支払事業(391,500千円)

●農業者やさまざまな主体による農地や農業用施設等の保全活動などを支援する。

林業生産の振興

森林整備加速化・林業再生基金事業(1,193,795千円)

●木造公共施設や林内路網の整備、高性能林業機械の導入、木質チップ原料の安定供給などを支援する。

木質バイオマスエネルギー利用促進事業(8,471千円)

●木質チップ原料を供給する事業者等の収集・運搬機械の導入や新たな雇用などを支援する。

漁業生産の振興

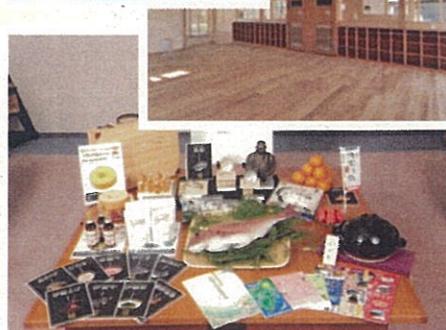
(新)海女漁業資源増大対策事業(14,595千円)

●海女の漁業収入の安定化等を図るため、海女漁業資源(アワビ・赤ナマコ放流種苗)の供給体制の強化に取り組む。

(新)みえの養殖水産物計画生産体制構築事業(7,021千円)

●魚種を組み合わせる「複合養殖」モデルの確立に向けた試験研究などに取り組む。

もうかる農林水産業
の実現に向けて



担い手の育成・確保

新たな担い手の確保

●就農給付金制度の活用や技術習得等への支援などにより、農林水産業を担う若者等の新規就業や地域への定着を促進する。

新規就農者総合支援事業(327,070千円)

林業担い手育成確保対策事業(5,218千円)

(新)新規漁業就業者定着支援事業(8,594千円)

農福連携・障がい者雇用推進事業(4,250千円)

●福祉事業所の農業参入や障がい者の農業就労を促進する。

経営体の規模拡大・集約化

●農地中間管理事業による農地の集積・集約化や、森林施業の集約化等を進め、農林業経営体の経営基盤の強化を促進する。

(新)農地中間管理機構事業(246,109千円)

森林経営計画作成推進事業(19,776千円)

新商品の開発・販路開拓

新商品の開発

(新)みえフードイノベーション総合推進事業(234,536千円)

●みえフードイノベーション・ネットワーク等を活用し、県内の農林水産資源を活用した新たな商品等の開発を総合的に進める。

新たな販路の開拓

●県産農林水産物の輸出支援組織を設置するほか、海外での物産展や展示商談会の開催、市場開拓調査などに取り組む。

(新)農林水産物・食品輸出イノベーション事業(7,599千円)

(新)海外市場向け三重県産ブランド牛肉輸出モデル事業

(17,905千円)

(新)魅力あるみえの水産物輸出戦略構築事業(4,022千円)

三重県産品営業拡大支援事業(4,345千円)

●全国各地で物産展を開催する「平成おかげ参りプロジェクト」により、県産品の販路拡大と全国からの誘客につなげる。

「もっと県産材を使おう」推進事業(11,086千円)

●県産材の利用拡大を図るため、「三重の木」のPR活動や住宅や商業施設等への「あかね材」の利用拡大への支援などに取り組む。

三重県観光の持続的な発展に向けて

世界に開かれた三重 ～観光産業の振興と国際戦略の展開～

観光・国際局
(059-224-2077)



式年遷宮により全国から本県に注目が集まる絶好の機会を生かして、国内外への観光宣伝活動の強化、県内での周遊性・滞在性の向上、観光人材の育成等、観光産業の基盤強化に取り組み、本県の認知度の向上と来訪者の増加により、観光産業の活性化を図ります。

式年遷宮の好機を生かした国内誘客戦略

○三重県観光キャンペーン推進協議会負担金 予算額: 168,700千円

三重県観光キャンペーン～実はそれ、ぜんぶ三重なんです！～

内宮・外宮の遷宮が行われた翌年である「おかげ年」や、熊野古道世界遺産登録10周年を生かし、官民が一体となって展開。2年目として引き続き、周遊パスポートや地域部会の連携事業、おもてなし等により、三重の認知度向上、周遊性・滞在性の向上、三重ファンやリピーターの獲得を目指す。

(1) みえ旅パスポート

周遊パスポートで、①クーポン、②スタンプラリー、③ステージアップの機能を保有。



発給数
156,361件
(H26.1.26
現在)

(2) みえ旅案内所

県内観光案内所や道の駅等で、来訪者をサポート。



みえ旅案内所
86施設
(H26.1.26
現在)

(3) みえ旅おもてなし施設

パスポート提示で、割引やプレゼント進呈等のおもてなしサービスを提供。



みえ旅おもてなし施設
838施設
(H26.1.26
現在)

観光宣伝

- ・首都圏等の20～40代女性層等をターゲットにした雑誌やテレビ等での発信
- ・テーマ性を持った情報発信
- ・鉄道事業者や空港会社等と連携した発信
- ・島根県や奈良県等との連携

誘客促進

- ・地域の特色ある資源を活用した事業展開(北勢、中南勢、伊勢志摩、伊賀、東紀州)
- ・伊勢志摩、東紀州と県内各地を繋ぐ旅プランの充実

おもてなしの向上

- ・みえ旅おもてなしセミナーの開催
- ・みえ旅おもてなし施設の案内マップ作成
- ・エリアパンフレット等作成

企業との連携

県内各企業等と連携し、キャンペーンロゴマークを活用した情報発信等を実施

○国内誘客推進事業費

予算額: 53,783千円

- ・県内映画ロケ地等の情報発信
- ・三重県観光連盟、伊勢志摩観光コンベンション機構、三重の観光営業拠点運営協議会等との連携

来訪を促進する観光の基盤づくり

○世界に誇れる三重県観光モデル構築事業費 予算額: 4,900千円

- ・世界に誇る観光資源、海女や忍者を活用した国内外への発信強化

○熊野古道シャトルバスの活用による熊野古道の魅力

増進事業費

予算額: 11,315千円

- ・名古屋駅と熊野古道各峠を結ぶシャトルバスの運行

○(新)バリアフリー観光相談機能向上事業費 予算額: 2,236千円

- ・バリアフリー観光に関する情報提供と旅行相談機能の向上

○県営サンアリーナ環境整備費

予算額: 86,601千円

- ・利用者の安全性や快適性に配慮した施設及び設備の大規模修繕

三重県を訪れる海外誘客戦略

○海外プロモーション推進事業費

予算額: 22,444千円

- ・台湾、タイをはじめとする東南アジアへのプロモーション、商談会等の開催
- ・多言語に対応した外国人観光客の受入環境整備

国際交流・貢献活動のネットワーク化の推進

○(一部新)友好提携等推進事業費

予算額: 1,614千円

- ・ブラジル・サンパウロ州との友好交流から経済交流に向けた海外旅行会社の県内視察旅行等連携強化

○国際ネットワーク強化推進事業費

予算額: 3,119千円

- ・在日大使館、領事館等とのネットワーク強化

海外自治体等と連携した誘客戦略の展開

○日台観光交流推進事業費

予算額: 5,184千円

- ・「2013日台観光サミットin三重」後の台湾との交流・連携の継続
- ・台湾新北市との観光協定に基づく観光交流

(2) 命と地域を支える道路網の整備

高規格幹線道路、直轄国道および県管理道路と一体となった道路網の整備を推進します。

県土整備部
道路企画課
道路企画班 電話 2739
道路建設課
道路建設班 電話 2630

① 命を支える道づくり事業

【緊急課題解決2】

予算額 2,283,334千円(H25年度2月補正含む)

県民の命と暮らしを守るため、緊急時の救助・救援、災害時の復旧・復興を担う「新たな命の道」としての幹線道路の整備を進めるとともに、ミッシングリンクとなっている未事業化区間の早期事業化に努めます。

② 地域を支える道づくり事業

【緊急課題解決2】

予算額 13,877,327千円(H25年度2月補正含む)

集積する産業や魅力ある観光など、地域の今ある力を活かした三重づくりを支える基盤として、産業活動や観光交流に伴い増加する交通需要に対応し、交通渋滞の解消に資する幹線道路およびこれらにアクセスする道路の整備を進めます。

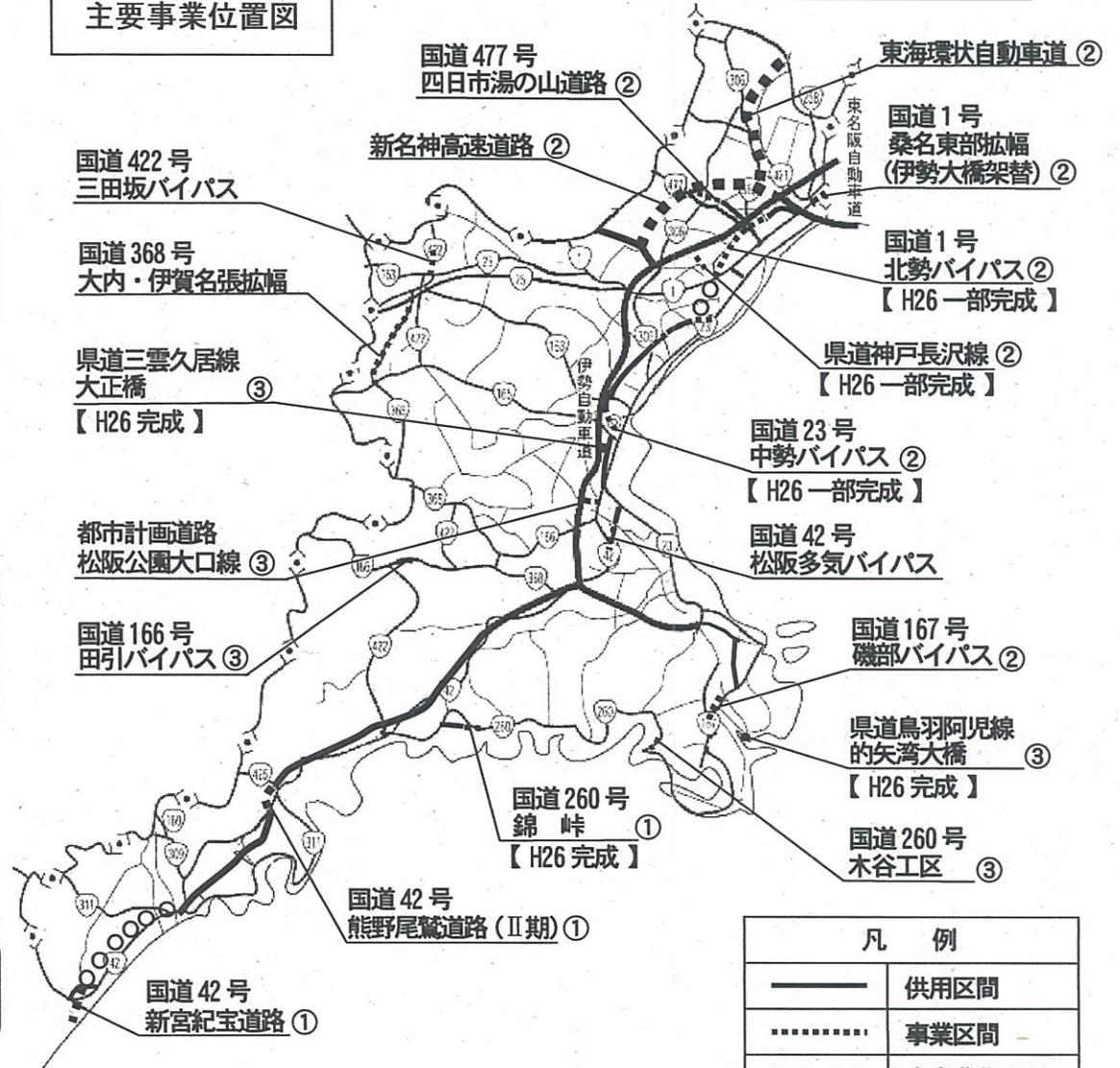
③ 緊急輸送道路整備事業

【緊急課題解決1】

予算額 2,624,652千円

災害時に人員や物資などの交通(輸送)が確保されるよう、緊急輸送道路に指定されている県管理道路の整備を進めます。

主要事業位置図



凡 例	
——	供用区間
.....	事業区間
○○○○	未事業化区間

